

まっちゃんぐ

街 ing いばらき NEWS

No. 224

2021年

10月号

(毎月25日発行)

笹嶋節子

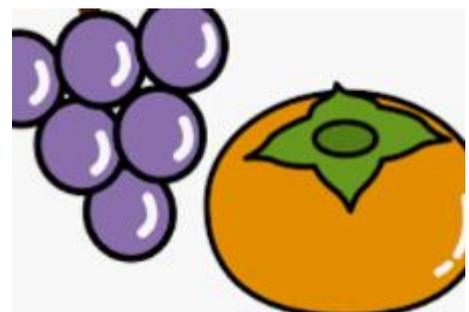
9月例会 議事録

日時： 令和3年9月2日(木) 15:00~16:30 <本年6月より15時開始に変更しています>

場所： 川本本店 茶論[縁](さろん「えん」)

出席者9名 川本 阪田 阪田 笹嶋 杉田 清野 藤原 牧 吉田

- 1 9月以降の行事計画を話し合いました。9/29(木)吹田市・中西家⇒6ページに案内書を掲載しています。11/26(金)紅葉狩り・松尾大社周辺 ⇒7ページに案内書を掲載しています。
12/9(木)忘年会 パナソニックリゾート ふぐ料理 来年4月お花見の日程は未定
- 2 コロナの影響が引き続き懸念されますが、街 ing の行事は感染対策を取りながら実施します。
- 3 10月7日(木)の例会に市会議員の方との懇談会を実施します。
テーマ 阪急駅前の再開発進行状況と新市民会館の壁面利用状況 阪急駅前の病院誘致 JR茨木駅西側の再開発 彩都の大型商業施設 彩都の道路建設 西河原交差点の立体化 イトーヨーカドー進出計画の跡地
前回は昨年11月に来ていただきました。その後の状況を説明していただきます。
- 4 ホームページの維持費が66円アップになり、年間3,523円になります。
- 5 入交さんが、市民活動センターのセンター長に就任されました。市民活動センターはクリエイトセンターの1階にあります。抱負は「次なる茨木をよりよいものに」です。
- 6 次回の例会は10月7日(木)、引き続き15時開始です。





西河原公園テニスコートの改良工事

杉田 宗三

西河原公園は、国道 171 号線を挟み南北に広がる大きな公園で、毎年 6 月前後にはゲンジホタルが乱舞する姿を鑑賞する「ホタル観賞会」を開かれることで有名です。このテニスコートの改良工事と隣接駐車場の拡幅工事が進められています。写真で紹介します。



テニス愛好家には、完成が待ちどろしいことでしょう。

ただ欲を言えば、この公園へのアクセス道路をもう少し拡幅して欲しいものです。





本を読まない男のアップは撮れない

杉田 宗三

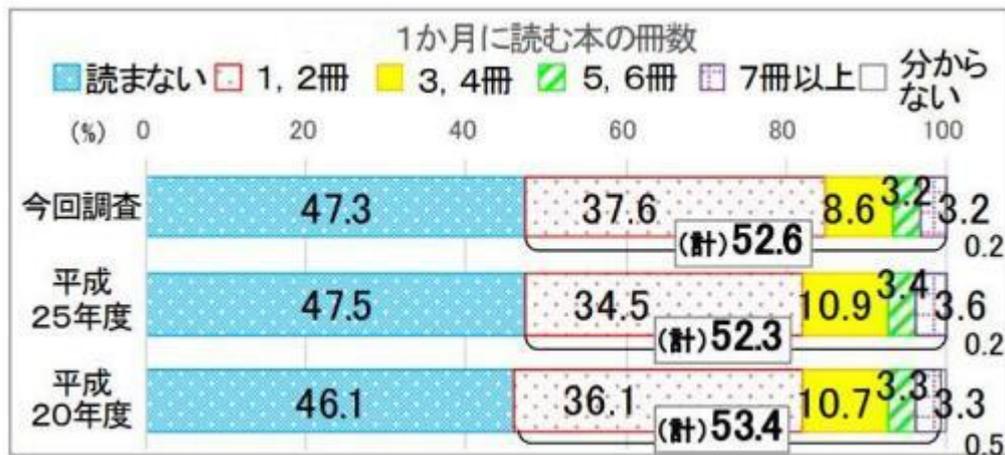
「これまで逢った“いい男” というタイトルでの女性の鼎談記事で女優 吉行和子さんが「演出家の久世光彦さんが『男は若いころに本を読んだりしていないと、アップが撮れないんだよ』といてったわ。」との発言に、女優 富士真奈美さんが「知性が味をだすのよ。」と応じていた。

読書の効果について書かれた格言や名言は沢山あるが、この表現には胸に響くものを感じた。

ただ傘寿を過ぎた身にとっては今更の感があるが、孫たちには伝えられる。彼らも耳にタコが出来ているかも知れないのでどう伝えるかが問題だろう。

因みにネット検索してみると読書についてのデータは「平成 30 年度国語調査」にあった。

- ★ 1カ月に読む本の冊数は下表も通りで、1冊も読まない人が4割以上いて過去の調査結果と比べて余り変化が見られない。



- ★ 読書量の変化では、「読書量は減っている」が63.7%で、過去の調査結果と比較すると「読書量は減っている」は増加傾向にある。



ネット社会となって「読書問題」は意外に難しい課題となってきているようだ。

つれづれ
洛西・双ヶ丘界限徒然漫步

牧 彰

コロナ騒動真っ盛りの梅雨の晴れ間を選んで、兼好法師『徒然草』所縁の“双ヶ丘”界限を、独り気ままに歩いてきた。

旅の起点は、JR 嵯峨野線「花園」駅近くの関西花の寺十三番霊場“法金剛院”。“双ヶ丘”の東南にあり、この寺は平安初期の右大臣・清原夏野の山荘を寺に改め、双丘寺と称したのが起こりとか。夏野が珍しい草花を植えたので、この辺りの地名は“花園”に！



待賢門院肖像（法金剛院）

受付で入山を断られ、呆然！今日は既に拝観終了とか！腕時計を見ると、12時40分。真昼間に観光寺院が拝観拒否するなんて！理由を聞いてみると、コロナ禍に配慮して一般拝観（夏の観蓮会と春と秋の特別拝観を除く）は中止し、目下期間限定の観蓮会を催しているが、今年（2021年）は、〈7月10日（土）～8月1日（日）7:30～12:30〉とか！凡そ10分遅れで入山叶わず！

「蓮の花の命は儂く、夜明けに咲き始めて午後には萎える。是非最も爽やかな早朝に観賞してほしい。できれば、10時頃にお越しください。」と受付嬢の弁。最も美しい時期に愛でてほしいと願うのは、花も女性も同じということ？

ふと、「若い日の美しい私を抱いてほしかった（風の盆恋歌）」の旋律が脳裏を過ぎる。花の寺ならではこの論理に、この際納得せざるを得ない。精々長生きして、また出直すとするか！

花の寺の観蓮会に些か未練を残しながら、境内北に接する“花園西陵”へ。手入れの行き届いた愛らしい円墳。そして、如何にも待賢門院の面影を偲ばせる清楚な佇まい！

“長泉寺”は兼好法師晩年の草庵跡と伝えられ、兼好を偲んで江戸元禄期に建立される。兼好法師は、鎌倉末期の歌人・趣味人。“長泉寺”門前に兼好法師旧跡の石柱がある。境内の兼好塚や歌碑が非公開なのは、なんとも無粋で侘しい。

“長泉寺”の向かいに、“オムロン発祥地”の石碑あり。この道を真直ぐ数百m北上すると“仁和寺”に至る。オムロン命名の由来は、御室（オムロ）“仁和寺”にあるのは確かなようだ。

“双ヶ丘（京都市右京区御室）”は、“仁和寺”の南にある孤立した緑の丘陵（標高116m）。周辺に古代墳墓が散在している。北より一ノ丘、二ノ丘という頂を持つ丘陵で、三ノ丘も少しだけ付いている。周辺はごく普通の住宅街だが、丘陵一帯は歴史的風土保存地区なので、無機質な京都盆地の中に緑の孤島が南北に細長く浮かんでいるかのようだ。

“双ヶ丘”東麓の緑に覆われた平坦な“木漏れ陽の広場”で一先ず休憩。新緑の森の靈気が一人清々

しい。

たまたま 偶々見かけた犬連れのご婦人の背後に付いて、徒然の道を“花見の広場”まで歩く。緑陰の小径は爽やかで、昼下がりのぶらぶら歩きには頗る似つかわしい！マスクで顔の表情こそ読めないが、近隣の住人なのだろう。数歩先に行く若い女人のしなやかな白い脹ら脛が木漏れ陽に煌めき、木石ならぬ身にはなんとも眩しい限り！

「世の人の心を惑わすことでは、色欲に及ぶものはない。人の心は、何とも愚かなものだ。(中略) 久米の仙人が、洗濯ぎをしている女のふくらはぎの白いのを見て、神通力を失ったらしいが、(中略) なるほどそうだろうなと納得させられる。」

兼好法師『徒然草(第八段)』—現代語訳—との『徒然草』の件に、よくぞ俗世の男の心情の「正鵠を射ている」と、つついりながらことに感心すること頻り。

女性への執着を『徒然草』文中に細やかに鏤めた兼好の筆遣いの巧みさは、有力貴族の邸のみならず、足利直義や高師直などの武将の下にも出入りし、和歌を代作したり、有名な話としては、師直の恋文を書いていたことなどにも及ぶ。さてさて、代筆の成果はいかほど？

“花見の広場”からは、二ノ丘頂上目指して雨上がりの地道を喘ぎながら登る。赤土と風化花崗岩の入り混じった険しい柚道に、大いに難儀させられる。汗みどろになって“遠見の広場”に至る。東の眼下に妙心寺の大伽藍、市街のビルが林立する先に比叡山、そして、大門寺山なども一望。

少し降って一ノ丘へ上がると、清原夏野公墓の石柱が佇立。開けた頂に駆け上がると、嵐山から仁和寺の仁王門、五重塔、金堂などの七堂伽藍を間直に俯瞰する。耳を澄ませば、嵐電の音も！

“仁和寺”は、宇多天皇を開山とする真言宗御室派総本山。「古都京都の文化財」として世界遺産にも登録されている。『徒然草』には、「仁和寺の法師」をあからさまに揶揄する話が度々登場する。本邦随一の門跡寺院の権威を高にかけて、天下に睥睨する「仁和寺の法師」を、兼好は苦々しく感じていたことだろう。

“仁和寺”といえば、遅咲きの御室桜。樹高が低く根本より花を咲かせるので、花(鼻)が低いことからお多福桜ともいわれる。馥郁とした香りを漂わせ、開花が遅いことから、京洛最後の桜を愛でる参拝客で見頃の境内は暫し賑わう。

先年の4月中旬、仲間を誘って京洛最後の桜を観に仁和寺を訪れた。しかし、昨今の異常気象の所為か、例年境内を華やかに彩るお多福桜は未だ蕾も固く、甚だ不本意な観桜会と相成った。

でも、花のない桜苑入園料の徴収は、格式ある門跡寺院の面子を汚すことになると思われるが？兼好法師の耳に入ったら、『徒然草』に格好の揶揄題材を提供することになるよね、本当に！この年の桜前線北上は、例年よりも2週間遅れとのことでした。



順路：法金剛院～待賢門院花園西陵～長泉寺
～オムロン発祥地～双ヶ丘～仁和寺

いったん締め切りましたが、追加の申し込みも OK です。

参加される方は実施日前日の 9 月 28 日(火)までに、メールまたは電話でお申し込みください。当日はマスクの着用をお願いします。また体調の悪い場合は残念ながら不参加となることをご了解ください。

街 ing 分科会

江戸時代の庄屋屋敷を見学

吹田市・中西家は江戸時代に大庄屋を勤めていました。中西家の屋敷は現在も保存されており、歴史と文化を伝えています。この屋敷を現地のボランティアガイドの方に案内してもらいます。

JR 岸辺周辺に広がる JR 貨物ヤードにオープンした複合施設「ビエラ岸辺建都」内のお食事処「うどん酒菜ふうふや」で昼食です。新しい街づくりを間近に体験できます。本年 5 月に企画しましたが、コロナの影響で延期となっていました。街 ing ニュース 9 月号では、9 月 28 日(火)と記載されていますが、中西家住宅ガイドのご都合により 9/29(水)に変更となりました。

記

1 実施日 : 2021 年 9 月 29 日(水)

JR 茨木駅 スカイパレット 9 時 30 分集合

2 日程 集合後 各駅停車に乗車 岸部下車 茨木～岸部 160 円

10 時 00 分～11 時 30 分 中西家見学 ガイド付き

見学後徒歩で移動

12 時 00 分～13 時 30 分 「ビエラ岸辺建都」のレストランで食事

14 時頃 現地解散

3 参加費 中西家の入館料は無料 昼食代・交通費は各自払い

① 昼食時のビールなどは各自払いをお願いします。提供しているかは当日要確認

② 参加者への会員補助はありません

③ 9 時 30 分の集合時間は厳守願います。

④ 雨天決行。

⑤ 欠席される場合は、事前にご連絡願います。

⑥ コロナの状況により、予定が変更になることがあります。

参加される方は、返信メール 電話にてご連絡ください。

連絡先 阪田 072-627-3480 または 08014369881

申し込み締め切り 9 月 28 日(火)

以上

紅葉狩りの案内書を掲載します。参加ご希望の方は9月30日(木)までに申し込み願います。

【「街ing いばらき」11月例会】

ウォッチング

＜錦秋の洛西(浄住寺から松尾大社まで)＞探索！ 2021年11月26日(金)

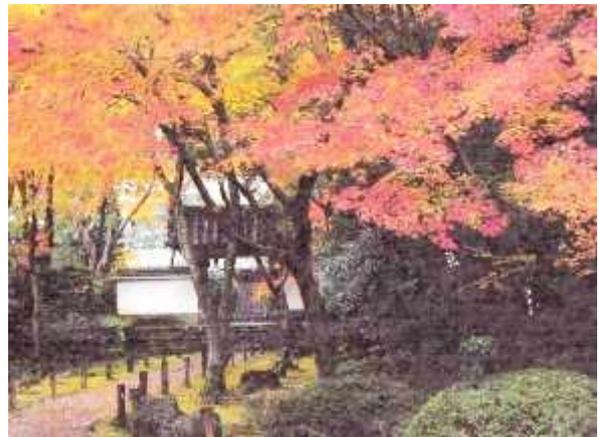
落葉樹の葉が紅(黄)葉して散る現象には、翌春の発芽力を蓄えるために自ら自壊して落葉するという深遠な意味が籠められている。植物を含む全ての生物の生きる名分は、偏に“種の保存”にある。

紅(黄)葉が古より詩歌にも謳われ先人たちに愛でられてきたのは、種を次世代へ継承するために紅(黄)葉し、やがて落葉するという大いなる“自然の摂理(自己犠牲)”に、人は自ずと感動させられるからなのでしょう。

思えば、私たちも“人生の紅(黄)葉期”真只中にいます。敢えて“狂い咲き”は望みませんが、せめて美しく紅(黄)葉し、少しでも遅い落葉を期待したいものです。人は「死ぬために生きている」ではなく、「生きているから死ぬ」のです。より豊かな“意義ある人生”のためには、“自然の摂理”に叶い心置きなく“尊厳ある人生の終焉”を受容してこそ、真に「生を享受できる」のではないのでしょうか！？



長い石段の参道奥に唐風の浄住寺



竹林の中に一際紅葉が映える地藏院

丹波地方を水源とする保津川は、嵐山辺りで京都盆地に入って桂川と名を変える。桂は月の名所でもあり、此処には多くの平安貴族が別荘を営んだ風光明媚な地。

また、この地域には京洛有数の古社寺や日本の建築美を世界に知らしめた桂離宮が、美しい自然に溶け込むように行んでいる。古の大宮人にとって桂川以西は、都の喧騒を離れて俗塵を落とす格好の場所でした。

それでは、洛西秘蔵の＜紅葉の穴場＞へ、皆さんをご案内するとしましようか！ 水先案内人：牧 彰(会員)

- 参集地：阪急京都「茨木市」駅8時15分 または、阪急嵐山線「上桂」駅9時
- 順○路：「茨木市」8:31 発⇒9:05 着「上桂」～葉室御霊神社～山口家長屋門～浄住寺
～葉室家墓地～地藏院～10:45 着華嚴寺～月読神社～松尾大社～13:30 着
「とりよね(昼の宴)」15:00 発～「松尾」⇒「茨木市」
- 交通費：「茨木市」⇒「上桂」 280円＋「松尾」⇒「茨木市」 280円＝560円
- 拝観料：地藏院(竹の寺)500円 華嚴寺(鈴虫寺)500円
- 昼の宴：松尾「とりよね」京都市西京区嵐山朝日町66 13:30～15:00 TEL075-872-7711
ランチ松 3,000円
- 参加費：無料(会員外は資料代100円) ※会員には、会より1,000円の補助あり。
- 定○員：25名
- 申込先：「街ing いばらき」代表・阪田浩(080-1436-9881) 会員外の参加大歓迎！
Tel&Fax/072-627-3480 E-mail/ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

※本会行事は、自由参加です。不測の事故・傷害などは、自己負担でご対応ください。

次回『街ing いばらき』例会のご案内

日 時： 2021 年 10 月 7 日(木) 15:00～16:30

場 所： 川本本店 茶論「縁」(サロン「えん」)

住所： 茨木市上泉町6-29 TEL:072-624-5552

内 容： 1 市会議員との懇談会

2 時間が余れば 11 月 26 日(金)の紅葉狩り

3 12 月 9 日(木)のハナソニックリゾート忘年会

4 来年 4 月のお花見

『街ing いばらき』とは？

茨木のまちづくりを考える市民グループです。といってもあまり硬いことではなく、月一回の例会や年 3 回程度の街歩きを行なっています。参加資格は問いません。入会に関心のある方は、お問い合わせください。とりあえずのご見学や、イベントの単発参加も歓迎します。
入会金 1,000 円 会費 年間 2,000 円(一か月 170 円)



《 編集後記 》

- 緊急事態宣言が 9 月 30 日まで延期されました。希望者へのワクチン接種完了に期待がかかります。ワクチンで完璧というわけではないのですが、11 月の紅葉狩りのころまでにはこれまでの日常生活をとりもどしたいものです。
- 例会の開始を 15 時としています。参加者にはおおむね好評でした。当面この時間帯を継続していくこととなります。ご理解、ご協力をお願いします。
- 10 月の例会には市会議員の方に来ていただきます。毎日の生活の中で、要望・疑問があれば当日ご提案ください。解決に結びつくかもしれません。

《 編集・発行 》

阪田 浩 〒567-0881 茨木市上中条一丁目 10-22

Tel/Fax 072-627-3480 e-mail:ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

街ing ホームページ : <http://www.machiing-ibaraki.com/>

ホームページは杉田さんが作成されています。ときどきはのぞいてみてください。

2021 年 9 月現在での訪問者は 9,420 <前月比 20 の増加> となっています。

